

NMR discussion in KYOTO 2012 July

概要：生体系溶液NMRを主とした研究会。講義と研究発表からなり、議論の時間を長く設定することで、様々な角度から生体系溶液NMR研究の推進を図る。

協賛：文部科学省「先端研究施設共用促進事業」先端核磁気共鳴装置群の産業利用支援プログラム

開催日時：7月27日(金)、午後1時～5時(終了後に懇親会を予定)

世話人：朽尾豪人、池上貴久、廣明秀一、児嶋長次郎、白川昌宏

開催場所：京都大学 桂キャンパス 船井交流センター 国際連携ホール (今後の開催場所は初回に相談)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/funai>

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_k.htm

参加者：関西圏の溶液NMR研究者(蛋白研共用促進事業利用者、教員、ポスドク、D学生を想定) + α 、特許等の関係で非公開&非公募、関係者(口コミ)の参加歓迎

参加費：参加費無料、事前登録不要

発表者：世話人による推薦(推薦依頼、自薦あり)、講師1～2名(講義、レビュー、議論) + 助教、ポスドク、D学生が5～6名(研究発表、議論)

講師・発表者：

13:00-13:45 池上貴久(阪大) TBA(最新溶液NMR測定法と解析例)

13:45-14:30 小橋川敬博(北大) 「NMRによる大分子量タンパク質 構造動態解析へ向けた試み」

14:30-15:00 五十嵐龍治(京大) TBA(ダイヤモンドを用いた超高感度磁気共鳴法)

15:30-16:15 池谷鉄兵(首都大) TBA(最新NMR構造決定法)

16:15-17:00 小林直宏(阪大) 「NMRによるタンパク質構造解析：化学シフトをどこまで使えるのか？」